

100  
平成25年

# 高齢者コインバスの対象年齢を10月から引き下げ 68歳から利用できます

高齢者コインバスは「コインバス資格証明書」を提示すると、秋田中央交通の市内路線バスやマイタウンバスを1乗車100円で利用できます。現在は秋田市に住民登録している

70歳以上のかたが対象ですが、10月1日(火)から対象年齢を2歳引き下げ、68歳以上のかたが利用できます。

問 長寿福祉課(866)2095



コインバス  
便利だすな

←資格証明書

## 資格証明書の 事前交付を行います

10月1日時点で68歳・69歳のかたに、下記の会場、日程で資格証明書の事前交付を行います(市の窓口では申請できません)。ご希望のかたは必要書類を持って必ず本人が申請してください。なお、10月1日以降は市の窓口でも随時申請できます。

### 必要書類

- 事前交付のはがき(7月下旬に送付)：はがきを忘れた場合は、運転免許証や健康保険証など、身分を証明するものが必要です
- 顔写真(縦4センチ×横3センチ)：1年以内に撮影した、本人のみが写っているもの。スナップ写真も使用できますが、顔が小さいものや不鮮明なもの、インスタント写真は使用できません

写真は正面向きで帽子やサングラスがないもの



### 交付日程(時間は午前10時～午後3時)

- 河辺市民サービスセンター 8月5日(月)・21日(水)
- 雄和市民サービスセンター 8月6日(火)、9月13日(金)
- 岩見三内連絡所 8月7日(水)・26日(月)
- 大正寺連絡所 8月8日(木)、9月27日(金)
- 西部市民サービスセンター 8月19日(月)・20日(火)、9月24日(火)
- 北部市民サービスセンター 8月29日(木)・30日(金)、9月2日(月)・4日(水)
- アルヴェ1階きらめき広場 8月22日(木)・23日(金)、9月11日(水)・12日(木)・25日(水)・26日(木)
- 市役所2階正庁 8月27日(火)・28日(水)、9月5日(木)・6日(金)・9日(月)・10日(火)・30日(月)

\*混雑時は交付まで時間がかかる場合がありますのでご了承ください。  
\*申請会場への来場は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。アルヴェ駐車場は、申請の際に駐車券を見せると最初の1時間が無料です。



## マイタウン・トピックス

毎年ありがとうございます！



大森山動物園をきれいに塗装していただきました！

秋田中央塗装業組合のみなさんによる市の施設での塗装ボランティアが、今年も6月11日に大森山動物園で行われました。平成4年から続く同組合の活動は今回で22回目。みなさんのおかげで園内の建物がきれいに補修されました。ありがとうございました。



鈴木敏文院長(右)と鎌田副市長

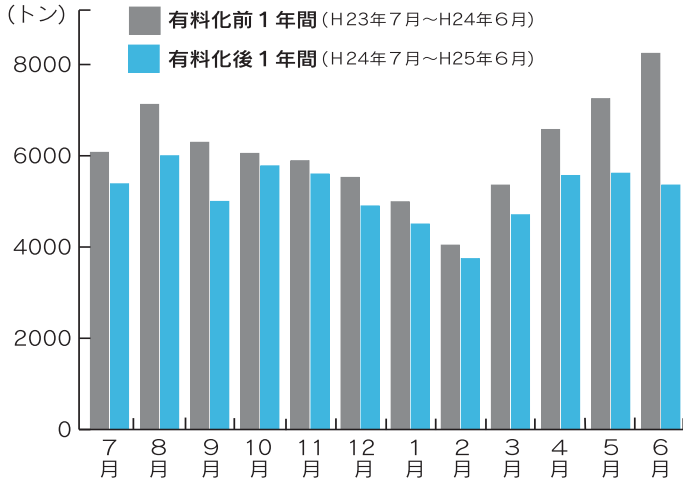
煙中体験訓練の機材を寄贈いただきました

防災意識の向上に役立ててほしいと、社会医療法人明和会 中通総合病院鈴木敏文院長から秋田市へ、煙中体験訓練資機材を寄贈いただきました。煙を発生させる機械と体験ハウスなど、今後、防災訓練などで活用させていただきます。ありがとうございました。

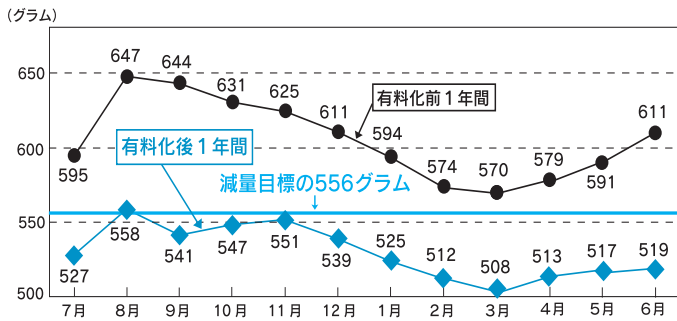


煙中体験ハウス(2基)

グラフ① 有料化前後の家庭系ごみ排出量の推移  
(資源化物を除く)



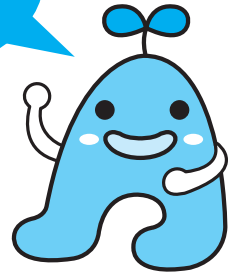
グラフ② 有料化前後の一人1日当たり排出量の推移



\*一人1日当たりの排出量累計：表紙の555グラムは平成25年4月～6月の累計、グラフ②の519グラムは平成24年7月～25年6月の累計です。

# 約15割のごみを減量しました

家庭系ごみ  
有料化から  
一年...



家庭系ごみ有料化実施後1年間の排出量の累計が出ました。平成24年7月から25年6月までの排出量は6万853トで、前年同期(有料化前)と比較すると15.3割の減量になりました。月別で見ると、すべての月で前年同期(有料化前)を下回っています(グラフ①)。

また、市民一人1日当たりの、有料化実施後1年間の排出量累計は519グラム(グラフ②)で、こちらも前年同期と比べ約15割の減量となり、市民のみなさんの努力が数値となって表れました。  
「人にも地球にもやさしいあきた」をめざして、市では、今後もさまざまなごみ減量の取り組みを進めていきます。もちろんその実現のためには、引き続き市民のみなさんの協力が不可欠です。今回の数値をもっと更新できるように、さらなる減量にご協力をお願いします。

## 夏場の生ごみは水切りが大事!



夏場は、家庭系ごみが増える時期です。特に、水分を多く含む果物や野菜などがその原因…。生ごみは、ギュッと絞るだけで、約1割以上の水分が抜けます。十分に水切りしてから捨てましょう

## 雑がみは資源ごみへ

ティッシュや食品の箱などの雑がみはリサイクルできます。紙袋や封筒に入れる、雑誌の間に挟むなどとして、資源化物に出してください

問 環境都市推進課 ☎(066)2943



協議会理事のみなさん。立会人として穂積市長と、市議会から相場副議長が出席しました

南部の特性を生かし、魅力ある地域づくりを進めます  
6月27日、ルポールみずほで、「南部地域づくり協議会」の設立会議が開催されました。  
この協議会は、来年5月の「南部市民サービスセンター」の開設を見据えて設立されたもので、南部地域各地区の振興会、町内会連合会などの代表者で構成されています。  
会議では、仁井田地区振興会顧問の伊藤兼太郎さんを会長に選任したほか、活動の内容を定めた会則などが承認されました。  
今後協議会では、南部市民サービスセンターを拠点に、地域のみなさんの交流が活発になるような自主事業を企画するなど、魅力ある地域づくりに取り組んでいきます。